



森の神様に会いに行こう

森には神様がいらっしゃいます。
 数百年、時には千年以上もの
 長き時間を、ただじっとそこにいて、
 森を、いのちを、守りつづけてこられました。
 さあ、みなさん森の神様に
 会いに行きましょう。



中津川市にある「加子母（かしも）の大杉」をご紹介します。樹齢7000年以上、樹高37m、幹周り73m、根周り20mで、大正73年に国の天然記念物に指定されたそうです。平坦地に一本そびえ立っている姿はとても目立ち、シンボルタワーのようです。近くに寄ると枝ぶりも見事で迫力があり、しばらく見とれていました。独立木のためか、雪や風にさらされ、何度も落雷を受けたこともあり、樹頂部分が平らになっているそうです。昭和のはじめ、大雪で上部より枝が折れ、その時、その枝で800年もの年輪が数えられたそうです。

今では、市を挙げて整備され、ゆったりと囲われた柵の中で避雷針も付けられ大切に保護されています。それはそれは美しくて雄大な姿を是非見に行ってください。（すぎうら）

【道案内】

中津川から国道247号を北上すると国道256号線に途中で変わります。加子母に入り国道257号線に戻ります。道の駅「加子母」を過ぎ、「小和知簡易局」を超えたら、すぐに右折します。そのまま直進すると加子母の杉が見えてきます。



〔 岐阜県中津川市加子母小郷 加子母大杉地蔵尊 〕

※ 地図は略図です。詳細はカーナビ等にてご確認ください。

